

# 薔薇便り

No.255

2023年 10・11・12月号



国営越後丘陵公園

## 目次

事務局だより	1~3
秋のばら展のおしらせ	4~5
九州ばらまつりのおしらせ	6
英国ばら紀行	7~9
ばら会と私	10
花庭訪問	11
底面給水鉢と深鉢の生育比較その後	12
スタンダード台木の挿し木その後	13
私のスタンダード速成法	14~16
秋の接ぎ木と挿し木	17~19
月々の手入れ	20~21
編集後記	22





# 事務局だより



## 令和5年度 第5回ばら教室

日時：12月10日（日）13時30分～15時30分頃まで

場所：熊本市動植物園 緑の相談所2F 研修室

熊本市東区健軍5-14-2 TEL096-368-7321

※植物園入り口から入らずに左の緑の相談所入口から入って2階です。

入園料は不要です。駐車場に駐車される方は駐車料が必要です。

内容：冬の土づくり、植え付け、鉢植えの植え替え、基肥、剪定、防除

【注意】ばら教室にはお配りしています「ばらの手入れ」をお持ちください。  
新入会員の方で「ばらの手入れ」をお持ちでない方には会場でお渡しします。

### ●動植物園「緑の相談所」



## 令和5年度 剪定教室・接ぎ木教室

日時：令和6年1月21日（日）

場所：熊本市動植物園 バラ園および研修室

【剪定教室】 10時00分～12時00分まで

【接ぎ木教室】 13時30分～15時30分頃まで

詳細は会報256号（新年号）でお知らせします。

ご注意：接ぎ木教室の台木は本号に同封の連絡はがきで事前注文となっています。





## ローズカレンダー、接ぎ木台木 注文受付

日本ばら会2024年ローズカレンダーの注文を受け付けます。また、接ぎ木用台木も今年度は事前注文としました。

数量確定後の追加注文は受付できないことがありますので、ご注文忘れの無いようにお願いします。詳細は同封の案内でご確認下さい。



## ベラボン注文受付

前号で紹介しましたベラボンの注文は引き続き受け付けます。

熊本ばら会で共同購入しますので、ご希望の方は同封の連絡はがきの「通信欄」にご記入下さい。業務用100L袋¥3,700-です。(予定)

お渡しは、第6回技術指導部講習会(10月29日)、第5回ばら教室(12月10日)で、代金引換でお渡しします。

尚、注文総数が4袋未満の場合は発注できませんのでその際にご購入できません。



## 令和5年度 技術指導部 講習会

ばら教室より、更に進んだ栽培技術の講習を行いますので、是非ともご参加ください。

場所：福島部長宅 宇土市花園町 953-2 TEL:090-2589-6991

講師：技術指導部部長 福島 康宏

第6回 講習会 日時：10月29日(日) 13時～15時頃まで

第7回 講習会 日時：令和6年 2月4日(日) 13時～15時頃まで







## 技術指導部講習会に参加してみませんか

技術指導部の福島部長の講習会では通常のばら教室より更に進んだ栽培方法を学んでいます。

7月23日の講習では植えられているバラを参加者が4本ずつ夏剪定を行いました。8月27日の講習では夏剪定したバラの2回目のピンチを行いました。9月10日の講習で3回目のピンチを行い秋剪定の代わりにしました。また、スタンダード台木をつくるために取り木の実習も行いました。

このように一般的な仕立てとは違った一步進んだ仕立て方を学んでいます。仕立て方、用土、施肥など、レベルアップされたい方、参加されませんか。



剪定講習



剪定後の枝の伸び



剪定講習



スタンダード取り木実習



# 第116回秋のばら展のおしらせ

## -ばらの香り-



今回の秋のばら展は開催を11月にしました。近年は10月中旬まで夏日になることもあり、10月の花が夏の花のようになってしまうからです。

今回のテーマは「香り」です。ばらの香りは6つや7つに分類されています。その香りを皆様に堪能していただければと思います。

また、10月28日(土)～11月26日(日)で開催される「くまもと花博2023」にも協力して開催します。

会員の皆様には展示のご協力をお願い致します。

【日時】 11月3日(金)～5日(日) 10時～19時30分(5日は17時に閉場)

【会場】 鶴屋百貨店 東館8階 「ふれあいギャラリー」

【搬入】 11月2日(木): 14時00分～17時頃まで(展示準備)

3日(金): 8時00分～9時50分(飾り付け)

4日(土): 9時00分～9時50分 //

5日(日): 9時00分～9時50分 //

【搬出】 11月5日(日): 17時00分～18時30分

開店前の入場は、鶴屋東館裏口(鶴屋パーキング側の入口)の守衛所に熊本ばら会と申し出て、入館名簿に記入し、名札をもらって、業務用エレベーターで8階へお上がりください。

会場へはエレベーターから出て左前方奥の通路からです。

【展示】 展示・飾り付けは開店10分前(9時50分)までをお願いします。

### 【内容】

- ① 会員による切り花の展示
- ② 会員による鉢植えの展示
- ③ 会員によるフラワーアレンジの展示
- ④ 特別展示「ばらの香り」をテーマに香りの分類ごとの花を展示します。
- ⑤ 来場者アンケート  
アンケートを書いて頂いた方にくじ引きでバラ苗等をプレゼントします。

### 【お願い】

- ☆ 切り花1本でもご遠慮なくお持ち下さい。
- ☆ 展示準備や撤収など皆様のご協力を必要としています。
- ☆ 展示作業は必ず開店前に終わらせてください。
- ☆ 鉢植えの展示は10号プラスチック鉢までです。
- ☆ スタンド仕立てなどは床からの高さ180センチまでです。



☆ ばらの香りの分類の品種をお持ちの方は展示をお願いします。

### 1 ダマスク・クラシック

芳純、香具山、セシル・ブルナー、グラナダ  
スヴニール・ドゥ・ラ・マルメゾン、ティファニー  
ザ・ドクター、ハワイ、アピール、香貴



### 2 ダマスク・モダン

パパ・メイアン、クリムソン・グローリー  
ネージュ・パルファム、レディラック  
イブ・ピアッチェ、マーガレット・メリル  
シャルル・マルラン



### 3 ティー

レディ・ヒリンドン、ディオラマ、ガーデン・パーティ  
春芳、秋月、桜鏡、ロイヤル・ハイネス  
グラン・モゴール、アルバータイン、ヨハネ・パウロ2世



### 4 フルーティ

ダブル・デイライト、ドゥフトボルケ、ハーモニー  
ホワイト・クリスマス、楽園、夢香、パピオン・ローズ  
フリージア、マリアカラス、ドフトゴールド  
ナエマ、アライブ



### 5 ブルー

ブルー・ムーン、ブルー・パフューム、ブルー・リボン  
スターリング・シルバー、ブルー・ライト  
シャルル・ドゥ・ゴール、パステル・モーブ



### 6 スパイシー

ディンティ・ベス、粉粧楼、ハマナス（赤/白）



# “九州ばらまつり”のおしらせ

九州ばらまつりは、九州ばら懇話会（福岡バラ会、佐賀バラ会、佐世保バラ会、熊本ばら会）のばら展で、毎年秋に福岡で開催されます。

コンテストも行われ全国トップクラスの花がそろいます。熊本ばら会ではコンテストを行っていませんが、佐藤前会長や深野顧問はコンテストで一等を何度も取られています。観覧ツアーも予定していますので是非ご参加ください。

【期日】令和5年11月4日（土）

【場所】福岡市植物園 ポタニカルライフスクエア

## 【コンテスト種目】

- HT            ①一輪花            ②二輪組花            ③三輪組花            ④五輪組花  
                 ⑤新人一輪花        ⑥新人二輪花
- オープン       ⑦ミニチュア盛花       ⑧フロリバンダ盛花(3枝)

【審査・表彰】      審査開始：12時～      表彰式：15時～

## 【出品花の規定】

- 1 出品花の受付は12時までとする。(時間厳守)
- 2 一輪花は5枚葉が3枚以上(多い方が良い)花枝にあること。  
二輪花、三輪花、五輪花の場合は五枚葉の規制はない。
- 3 一輪花の花枝の長さは花首から花器の口まで50cm以下とする。  
二輪花、三輪花、五輪花の場合はその一番長い花枝に適用される。
- 4 品種名が正確であること。

## 【受賞規定】

①～⑥までの種目で、複数種目が1等賞に該当するときは、高位の種目順にしたがって1等賞とする。他の種目は推薦とし、次点者を順次くりあげる。

新人の部で出品して1等を3回とれば一般に昇格する。

過去の種目①～④で1等賞を取ったことがある人は新人の部に出品できない。

※コンテストに参加されたい方は、会報に同封の連絡はがきの通信欄で、事務局へお知らせ下さい。熊本ばら会でコンテスト出品のサポートをします。







## 英国ばら紀行



前田 宜重

遡ること13年前2010年、ハウステンボスで開催された第1回ガーデニングワールドカップでイギリス人の庭を作ることになり、本場を見て勉強しようと思い立ち、デビット・オースチン、ビーター・ビールスさんのお庭をはじめ、いろんな庭を見て回り千枚以上の写真を撮りましたが、スペインバルセロナでカメラとパスポートをバッグごと盗られてしまうというハプニングがあり、写真は一枚も残っていません。

そのリベンジもかねて2023年5月と8月にイギリスに行くことになり、あちこちガーデン巡りをしてきましたので、紀行文書かせていただきます。丁度、鶴屋百貨店で英国展が開催中に執筆しています。会員の皆様のお庭作りの参考になれば幸いです。

### ■チェルシーフラワーショー 2023

5月27日

いわずと知れた世界最大級の花と庭の祭典！ ヒースローに26日に到着しレンタカーを借りたのですが、いきなり2日分の予定が無くなってしまい、どこに行こうか迷っていたら、ふと頭に浮かんだのがこのイベント。検索すると丁度開催中！ オンラインでのみ販売のチケットを探すも数カ月前の発売と同時に即完売してしまったとのこと。途方に暮れているとある人の顔が浮かんだ。熊本在住で鶴屋の英国展でも講演なさったYさん。早速連絡とると、やっぱりいた！ Y姐の粋な計らいで最終日の撤収スタッフとして参加できることに！

因みにYさんはショーガーデンには欠かせない植栽のプロ中のプロ。ほぼ毎年ショーガーデナーに依頼で渡英されていて、NHK 趣味の園芸などにも多数出演する凄い人。

13年前の6月末に行ったハンプトンコートショーよりチケットの値段(約11,000円)も規模もこちらが上。私が手伝ったお庭の施工費は、ショーガーデン(約200㎡)としてはお安く、たったの22万ポンド？(約4,000万円！)、噂では50万ポンド(約9,500万円)越えもあるそうです。

本題のお庭はというと、植栽のクオリティが凄すぎです。隙間なく植えられた花々や雑草は数日前にできたとは思えません。

左が手伝ったお庭。最近のトレンドはナチュラルガーデンのようです。





ショーガーデンの数々。石原和幸さんのコケ庭はゴールドメダル常連



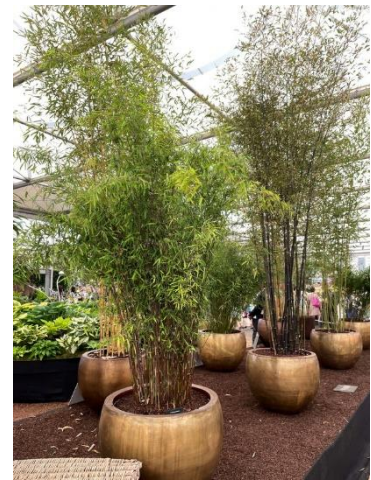
目玉のショーガーデンのほかにももちろんバラの出展もあります。ピーター・ビールス（左）、デビット・オースチン（右）の英国を代表するローズナーサリーは流石の造りで、人だかりでなかなか写真を撮るのも大変です。





巨大なテントスペースにはバラのほかにも様々な展示があり、盆栽に菊に竹などは定番のようです。

他にも、日本の剪定ばさみなどの園芸用具を扱うブランドも人気でした。



シダやギボウシ等  
いろんな植物の  
専門ナーサリー、  
屋外にも面白い  
モニュメントや  
バラアーチなどの  
ショップの展示も  
たくさんあり楽し  
めます。



ショー最終日の4時、終了の鐘と楽団の行進を合図に一斉に庭の植物が抜き取られボランティア団体によって販売され、いよいよフィナーレ。



### How to watch RHS Chelsea Flower Show

日本からはツアーがいくつかあるようですのでこちらが安心です。

自力で行かれるなら、オンラインでのチケット入手がマストです。検索するとカード決済で簡単に買えますが、発売即完売なので要注意です。

ビクトリア駅から徒歩20分くらいです。会場への道中、色とりどりの花や植物オブジェなどで飾られとてもいい雰囲気です。次回もお楽しみに。



# ばら会と私

No.40 家入 小百合

ばら会に入会して十数年が経ちました。入会のきっかけは、やはり春秋開催の鶴屋のばら展です。目に入った催し物の知らせに「ばら展の時期になったんだなあ」とちょっとときめき、いつものようにふら～と立ち寄りました。花屋では見ることのできない薔薇の見事な咲きっぷりや香りに圧倒され、会員の方とお話しする機会にも恵まれました。

愛情たっぷりかけて育てられた薔薇と会員の方の薔薇に向き合う姿勢や説明されるときに柔和な物腰に惹かれて「私もこんな風に薔薇を育ててみたい」と単純な動機で入会した次第です。

あれから十数年、根っからのずぼらな性格に加え、薔薇に対する愛情不足のため、一向に上達出来ていないわたくしがあります。しかし、それでもけなげな薔薇たちは、酷暑を乗り切り、虫たちに葉っぱを喰われ、寒い冬の風に打たれても春になると「どうっ！あなたが管理がへたっぴでもこんなに美しく咲くことが出来るのよ！」とちょっとどや顔で美しい姿を見せてくれています。春になるとリセットして咲いてくれる薔薇はやっぱりやめられません。

私は宿根草やこぼれ種で生える草花と薔薇とのコラボレーションが好きです。好きな薔薇は、ロココ、うらら、バーガンディー、アイスバーグ、イーハトーブのかほりなどで、それにジキタリス、ニゲラ、ベラドンナなどが寄り添い咲き乱れるさまは、我が庭ながら「よう咲いてくれたっ！」と自己満足に浸る春の日なのです。

コラボレーションだなんて格好つけてますが、要はずぼらなわたくしに合っていると言えます。こぼれ種も根付く場所が毎年微妙に違ってくるので、毎年違った風景を楽しむことが出来ます。ということで、これからは薔薇を育ててやるというおこがましい気持ちは一切捨てて、頼もしい薔薇や草花たちに助けて貰い、虫取りや草取りなどをしっかりして、ともに過ごせていけたらいいかなと思っています。我ながら見事な開き直りです。



のいばら

それにもう一つ入会して変わらないもの。それは会員の方の薔薇に向き合う真摯な姿勢と優しい笑顔です。お会いするたびに癒されております。いつも変わらぬ笑顔を皆さん、ありがとうございます。

最後に、スタンダードに仕立てられたうららの台木？の枝が、どこまで伸びるか観察していたら、こんなに可憐な「のいばら」が咲いてくれましたという写真を添えて・・・。こんなわたくしですが、これからもよろしくお願ひします。

# かていほうもん 花庭訪問

左右一面、新しく生まれたススキの穂を運転席から眺め、小さな秋を感じながら南阿蘇、横尾茂さん（Dear ROSE）のお宅にお邪魔しました。

この地でバラ園を始められて20年。露地栽培が約300本、ハウスの中に約25本が植栽されており、夏のなごりのバラが咲いていました。

親しみを込めたご夫妻の「いらっしやい」の言葉に気持ちがふわっと和んでいくのを感じます。熊本市内では考えられないような、さわやかな秋風が通り抜け、阿蘇の空気を満喫しながら庭を見せて頂きました。お話によると、雨が多かったせいか、この夏は巷のニュースで流れるほど暑さは感じなかったとか。コガネムシも少なかったし、スリッパなどもいないとの言葉になんとなんとうらやましい。

大木に育った桜やマロニエ、ナンキンハゼなどの下を通り抜けると、コーナーごとにツゲの木で美しく仕切られたバラ園。

バラも20年も経つと老化が目につくようになり突然枯れたり、傷んだりするようになり、加えて嫌地現象の心配もありバラを植え変えたり、植え足さないことにし、欠株のところに新たな植物を植え込み、バラの中にこんな植物が！、こんな植物の中にバラが！と見る人々が楽しいと思われるようなバラ園にしていきたいと横尾さんは言われます。そして意欲的だなと感じたのはハウス栽培のバラを農薬に頼らないで酵素の力で育ててみようとの実験に取り組まれています。まだ短期間なので結果はでていないものの新しいことに挑戦する気持ちは私たちも常に持ち合わせておきたいものです。バラ園の作業時間は現在1日4時間ほど。ご自分の状況や健康など冷静に判断され、無理のないバラ作りを目指していらっしやるようです。



ラ・カンパネラ

ご自慢は、玄関脇に春咲く黄色いつるゴールドバニー、この時期はハウスの中で大輪に咲くラ・カンパネラ、香り豊かな国色天香が見られます。

秋バラの季節には、この花たちに増して、素晴らしい環境の中、生き生きとしたバラが咲き誇る光景を想いつつ南阿蘇を後にしました。

文・やじきた

（※現在は閉園中。秋バラの季節に合わせて開園予定です。）





## 底面給水鉢と深鉢の生育比較その後



正村 正輝

底面給水鉢と深鉢で生育比較をすることにしましたが、底面給水鉢と深鉢で植え付けた品種が違っていました。品種が違っていると比較になりませんので、先に植え付けておいた接ぎ木2年目のバラの生育状況です。

品種はルージュロワイヤル、鉢の用土の容量は両方とも8リットルで同じです。

この比較では生育に大きな違いはありませんでした。深鉢は7月中旬から受皿を敷いていました。そのため、朝、夕のかん水後に受皿に水が溜まっていますので、底面給水鉢との差が出なかったのかもしれませんが。

撮影日：8月20日







## スタンダード台木の挿し木その後



正村 正輝

前号で報告しましたスタンダード台木の挿し木を畑に植え付けましたのでご報告します。

天気と仕事の都合で畑に植えるタイミングが合わずにいましたが、7月2日に畑に植え付けました。モルタルを練る「トロ船」に水を張って、トロ船の中で鉢から抜いて、できるだけ根を傷めないようにして根鉢を崩しました。

畑に物干し竿のようにパイプを立てて、倒れないように麻紐で結んで植え付けました。植え付ける際に、伸びた枝葉は切り詰めました。

先にスタンダード台木を育成して、その後接木をする方法は、間違いのない方法ですが手間がかかります。早く仕立てたい方は、次ページに元会長の福田覚様のスタンダード速成法をご紹介しますので、試されてはいかがでしょうか。



挿し木の状況



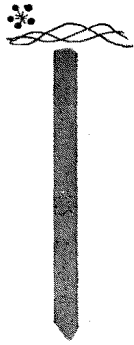
水の中で根をほぐす



7月2日植付



9月13日状況



# 私のスタンダード速成法

熊本ばら会 福田 覚

## 1 動機

ばらのスタンダード仕立ては、花壇のポイントにしたがり、アプローチの側面を飾ったり、鉢植えにする等、ばら作りの楽しみの一つである。

スタンダード仕立ては、台木に高接ぎして作るのだが、普通日本で台木として使用されているのはつぎの3種である。

- (1)山掘りまたは野掘りのいばら
- (2)のいばらの実生2～3年生のもの
- (3)のいばらの1年挿木のもの

しかし(1)の山掘り台木は、適当な株を探すのに時間を要するのみでなく、掘り取るのに困難な場合が多い。また育成定植後台芽や側枝が出る欠点がある。(2)の実生育成には、のいばら果実の採取、その播種、その後の手入れで2～3年を要する。もっとも一般の接木用台木が入手できれば1年でできる事もある。(3)の場合、私の方法は日本ばら会のばらだより№.227号(昭和48年特輯号)に紹介したとおりである。それはのいばらの春出たシュートを9～10月に挿木し、翌年の6～7月に芽接ぎする方法である。つまり台木養生に1年かかり、これに接いだ芽は翌春伸びる(その年内に伸びるものもある)ので足かけ3年かかる。

このようにスタンダード作りは、面倒で長日月を要するので自分で作る人は少なかった。また本年輸入スタンダードは、1株9800円とカタログには紹介され、売り出されている。このようにスタンダードばらは貴重なものである。

それで私はスタンダードばらを簡単に作る方法はないものかと考えた。

## 2 予見

私は多年(3)の方法で台木を作っているが、挿木をするとも根も葉もない棒状のいばらが芽を出し枝が伸びる。それと同時に地中には、これに水分養分を吸収し補給する根が出来ているはずである。この事から挿木した棒状のいばらには発芽発根の機能が内蔵されていることが

解かる。それで棒状に切ったのいばらにすぐ接木(切接ぎまたは鞍接ぎ)してこれを挿木すれば、活着させ得るではなからうか。また元々のいばらは、ばらの原種の一つで接穂と台木の親和性が大きい事からもそう思われる。

また数年前、私ども熊本ばら会員のH氏が、自己のばら苗作りに15センチ程に切り取ったのいばらに芽接ぎをし、これを挿木していたのを想起した。私はあれくらい長さのいばらの台木に接穂が活着するならば、その何倍と長い棒状のいばらには貯蔵栄養分も多いはずだから、一層よく活着するに違いないと考えた。それで切り取りのいばらに接木して挿木する事にした。

その概要はつぎのとおりである。

## 3 実施とその結果

本年1月中旬普通のばら接木の際、同時に上記スタンダードの接木挿木を行った。

〔A〕

(1)かねて所在を知っているのいばら大株の、昨春出で充実したシュートで、指の大ききくらいのものを切った。長さは60～70cmにして6本取って持ち帰った。

(2)それを下切口は切り返して楔型にし、刺は皆爪切りで切り除いた。

(3)その上端から下端までの芽を抉り抜いた。

(4)それらを3～4時間かけて水揚げした。

(5)以上のシュートを台木として、これらの上端に接木した。方法は普通の接木と同様切接ぎにした。接穂にはFL3種(フレンシャム、ルスティカナ、キャラミヤ)とHT3種(ミッシュェル・メイアン、金閣、モンブラン)を使った。

(6)傷口には癒合剤を塗り、カルスの発生を促し、細菌の侵入を防いでおいた。

(7)庭の角で無肥料、有機物の少い場所を選び、深さ10cmくらいに挿木した。ここは半日蔭になっている。

〔B〕

昨年秋挿木して既に上部には枝が茂っている台木が隣接しているの、これにも上記同様の方法でHT3種

(ミモレ、ダブル・ディライト、フラミンゴ)を接木した。これは[A]と比較観察のためである。Aと同品種を使った方がよいとは思ったが、後の3種にも魅力を感じていたので致し方なく選んだ。

両者とも寒気、乾燥〔強い日射を避けるため、二重のビニール袋を作って覆いをした。この覆いは透明袋だから、発芽及び初期の伸長の様子が外から見える筈である〔C〕

3月末[B]は芽を出し、10日ほど後れて[A]のフロリバンダ、そして更に数日後HT、まずミッシュル・メイアン、ついでモンブラン、金閣も芽を出した。それで一応全部活着した。

このような簡単な試みでも待つものが実現した時は、嬉しいものである。しかし安心するのはまだ早すぎる。その後芽がぐんぐん伸びるので覆を取りはずした。ところがひどい寒波が襲い、[A]の金閣がやられ、出た芽が黒く凍死した。今年は例年になくひどい寒波が周期的にやってきたので、その後は天気予報に注意し、霜、雪、結氷の予報が出たら直ぐ覆いをかけた。金閣は駄目と諦めていたが、その後よくみると死んだ芽の両側に赤い副芽が現われた。後れながら二つの副芽はよく成長した。

[B]の方は4月下旬30cm以上に伸び、[A]の方も20cmくらいに伸びた。やはり元々根を持っていた[B]の方が伸びが速く、副芽も揃って伸長して茂ってきた。

開花は他の庭ばらより少し後れ、[B]は5月中旬[A]は数日後れて咲いた。金閣は主芽がやられたせいか、ブラインドになった。然しこのブラインドから新しい芽が伸び7月始めには綺麗な黄金の花が咲き、他に劣らぬ樹勢となった。8月現在枝は丈夫になり材分れもし、更にシュートも出て、普通の1月接ぎの苗木の育ちに負けぬ程の成長ぶりである。

以上のようにして、約半年でばらスタンダードができた。これからはシュート発生と整枝により樹型を作ることが課題となった。この状況は去る6月九州山口ばら懇話会佐世保総会で皆さんに見ていただいたとおりである。

以上のようにスタンダードばら速成は目的を達したのであるが、この度の経験から、[A]をよりよく育成するにはどのような留意管理が必要かを、2、3の事項を加えて括めてみる。

切り取ったばかりの棒状の台木は、下には根を出し上には接穂を活着伸長させねばならないので、負担が大きい。その能力を発揮助長させるための細かい心づかいが望まれる。

#### (1)台木の条件

- ①のいばらのシュートは昨春出た充実したもので、指丈くらいのを選ぶ。

- ②傷や病痕があったり、切口の芯に穴があったり黒くなっているものは使わない。

- ③シュートの茎部に近い所より切り取る。発根ホルモンは下部程濃厚になる故。

- ④シュートの先を切り捨て、芽抜きをする。芽抜きは芽の上・下より刃を入れ、必要以上に傷口を大きくしない。

- ⑤台木の下切口は根の発生が一方に片寄りぬよう楔型とする。

- ⑥傷口には癒合剤等で封じ、下切口には塗らない。

- ⑦以上の処理が済んだら3～4時間かけて水揚げする。その際発根ホルモン剤を使用すれば有効。

- ⑧使用する刃物は鋭利なものを用い、鋏切断面はそのままにせず、切り直す必要がある。

(2)接木 接ぎ口や傷口は細菌の侵入を防ぎ、また乾燥を防ぐため接木用の蠟か、癒合剤で封ずる。ウィーピング台木の場合は長いので乾燥を防ぐため、紙テープ(新聞紙でもよい)を作り台木全体を巻くことが必要と考える。

#### (3)床土

- ①有機物の少ない土、有機物の多い土地の場合はその表土をのけ深土を使ってよい。普通の畑土でよいが土壌改良剤で団粒化すれば尚結構。

- ②排水並びに保水力のある土がよい。川砂か赤土、或は鹿沼土(ふるいにかけた小粒)を利用すれば更によい。

#### (4)場所

- ①寒風の強く当たらぬ所がよい。

- ②日光については、半日蔭がよい。(但し完植地は充分日光の当たる所がよい。でも夕日が強く当たらぬ方がよい。)

#### (5)挿し方

- ①挿し口が傷付かぬよう挿穴を作って挿すのがよい。

- ②挿し口で水との連りが切れぬよう挿穴挿溝に水を注いでやる。

- ③挿したら土を軽く圧えて周囲に散水する。

- ④絶対安静のため支柱を丈夫にする。支柱は挿木より30cmくらい高くして、芽が伸びた後これに括り風で欠け落ちぬようにする。

#### (6)ピンチと定植

- ①芽が20～30cmになったらピンチしてこれを丈夫にする。ピンチした後定植すれば成育が早い。定植の方法は一般の苗の場合と同じ。

- ②定植の場合も支柱をする。伸びた枝にそい枝い方向に立てる事ができれば理想的である。

- ③花は春夏咲かせず樹勢を大きくする。



以上誠に次元の低い試みで恐縮ですが、このような記事を見た事がないので発表しました。もし試みていただく事があれば幸であると考えたいです。

最後に僭越ではありますが、一つ提言したいと思えます。ばらの一般愛好者にとっては、試験場や専門家のような高次の研究は困難であります。手近な庭先で試み得る問題もいろいろあるかと思えます。そのような問題を取りあげ、全国会員で協力できる方々で試みや記録を行い、その結果を本部に提出し、本部ではこれを集計したり統系処理等をされて括めていただければ如何でしょうか。全国会員にはこのような企てに協力を惜しまない方が必ずあると思えます。それが熱心な会員を結ぶパイプになり、連帯感を強くするのではないのでしょうか。会員のかくれた研究が個人プレイに終る事があれば、ばら会にとり惜しい事だと考えます。本部に御一考を煩わし度く提言するしだいでありませう。



春のばら展に2代目会長の福田 覚様（故人）のご家族がご来場されました。熊本ばら会の昔の資料をお持ちでないかお尋ねしたところ、後日、福田様のご自身の手入れを手書きで纏められた「たのしみはばらと共に」と日本ばら会会報「創立35周年記念号」（昭和58年12月発行）をお借りすることができました。

日本ばら会会報には福田様や福岡バラ会 太田喜一郎様、宇部ばら会 原田敏行様、長崎ばら会 柴田 昇様、佐世保バラ会 北坂徹様、久留米ばら会 内山芳男様など、九州・山口ばら懇話会の先輩方が寄稿されていました。そのほか、跡見 昭様、亀山 寧様、小野寺 透様など、長年ばらづくりをしておられる方はご存じの方々が寄稿されており、ばらの歴史や文化に至るまですばらしい内容の会報でした。

その中から、今回は福田様のご寄稿されていた「私のスタンダード速成法」をそのまま掲載いたしました。

スタンダード台木の挿し木と穂木の接木を同時に行う方法は福田様が考えられた方法です。熊本ばら会ではスタンダード速成の方法として定着しています。

日本ばら会会報にはご紹介したい記事がたくさんありますので、今後も少しずつご紹介していきます。  
（事務局）

たのしみは  
ばらと共に  
福田 覚  
回



# 秋の接ぎ木と挿し木



正村 正輝

9月下旬から11月上旬は秋の接ぎ木ができます。植えたままの台木に接ぎ木する「盾芽接ぎ」です。何で盾芽かというと、芽接ぎのときの穂木の形が戦いで防御に使う盾（たて）に似ているからです。

接ぎ木した芽は伸び出さず春まで眠ったままです。冬の剪定で接ぎ木した芽の上で台木の上部を切り取ると春に芽が伸び出します。

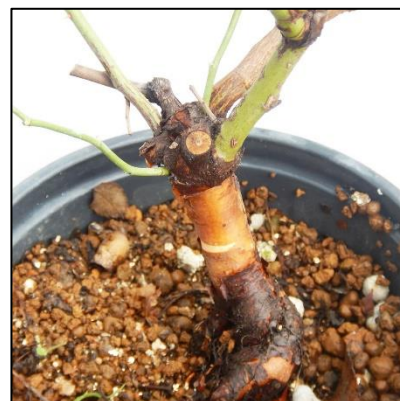
接木テープ、竹へら※、ナイフ



ノイバラ台木



同左



穂木の枝の托葉を残して葉を切取る。



枝の下側から上に向けてナイフを入れて芽を削ぎ取る。

※竹へらは竹箨を削って先端をへら状にしたもの。他の物でもよい。





削ぎ取った芽の裏側の木質部を竹へらで剥ぎ取る。芽は乾燥しないように霧吹きした袋に入れる。

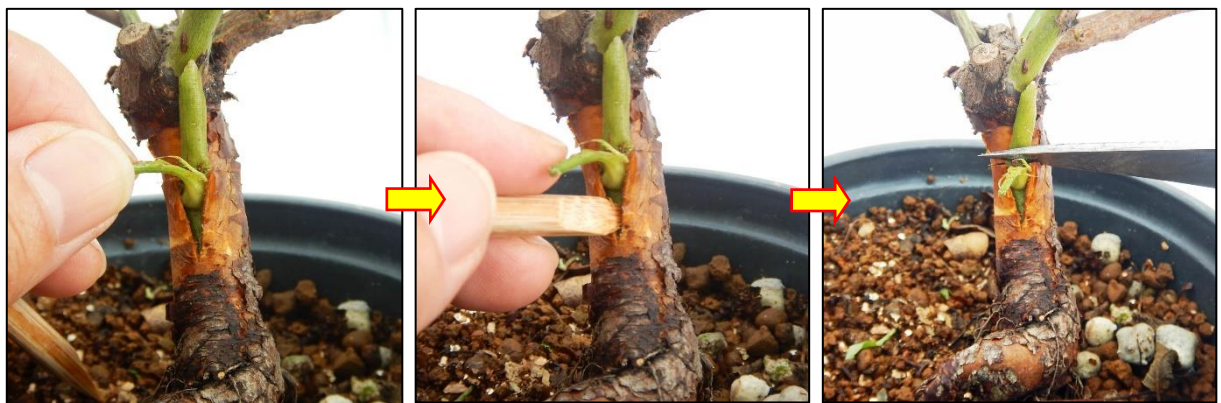


台木にナイフでT字形に表皮から形成層(木質部との堺)まで切込みを入れてへらで観音開きにする。



観音開きにしたところに削いだ芽を下まで差し込む。

上部のはみ出たところを切取る。



芽を差し込んだら、托葉は出してテープで巻く。芽が活着したら托葉は枯れてポロリと取れる。



挿し木は、9月の秋の剪定枝や10月に花枝を切ったもので挿し木ができます。

- ① HT、FLは2芽(10センチ)ほどで穂木とする。
- ② ミニバラは枝が短いので5センチ以上あればよい。
- ③ 十分に水揚げする。
- ③ 上部の葉を残し、枚数や面積を調整する。
- ④ 挿し口は良く切れるナイフで斜めに切り戻す。
- ⑤ 発根促進剤(オキシベロン液剤、ルートン)で処理すると発根率が上がる。
- ⑥ 用土は赤玉土とパーミキュライトの等量混合用土かパーミキュライト単用を使用する。
- ⑦ 鉢に用土を入れて、十分に灌水しておく。
- ⑧ 用土に割り箸などで挿し穴をあける。
- ⑨ 挿し木して十分に灌水する。
- ⑩ 日陰に置いて、乾燥防止に、ビニル袋を被せたり、衣装ケースに入れたりする。



#### 【番外編：バラの水挿し】

「ローズそらシド」というブログで「バラの水挿し」を見つけました。コップの水に珪酸塩白土(商品名: ミリオンA)を入れて、バラの枝を挿しておくというものです。

珪酸塩白土の効果で水が腐らず、2ヶ月半の間まったく水を交換すること無く、蒸散して減った分を補充しただけだそうです。

パーミキュライトに挿し木したものより発根が良かったとのことです。

ブログでは冬の休眠枝を挿したのですが秋の枝でもできると思います。

ミリオンAはソフトシリカ(株)の商品で、ホームセンターで販売されています。







## 月々の手入れ



10月～12月の手入れを簡単にまとめました。  
詳細は配布しています「ばらの手入れ」でご確認ください。

### 【庭植え】

10月	11月	12月
<p>■定期病害虫防除 1週間～10日ごとの定期防除を続けます。 10月上旬にはステムに蕾が見えてきます。秋花をきれいに咲かせるために花を汚くするスリップスに注意します。蕾が開いて蕾の中にスリップスが入り込む前に防除します。 殺虫剤はスリップスに効果がある農薬を定期防除に混用します。また定期防除の間にも単用で蕾を中心に散布します。</p> <p>■支柱 花枝が倒れないように支柱を立てます。</p> <p>■施肥は行いません。</p> <p>■大苗植え付け 鉢植えの開花した大苗を購入されて庭に植えるときは、12月までは鉢植えのままにしておき、植え付け場所の土づくりを先にします。 掘り上げ裸苗の場合は鉢や庭に仮植えします。植え付けると枝が伸びますが、本剪定は1月末から2月上旬にします。</p>	<p>■開花後の花がら切り 開花後の剪定は切り取る枝に5枚葉を1, 2枚付けて剪定します。(良い芽の上で剪定する) 10月中旬に開花した枝を剪定すると、花枝が伸びてきて12月に花を楽しめます。</p> <p>■定期病害虫防除 秋の花後は11月下旬まで定期防除を続けます。 秋花後に伸びたステムに花を咲かせる場合は防除が必要です。 11月でも気温が高いと害虫も発生します。雨が少ないとハダニが発生しやすくなります。害虫やハダニは葉の裏にいますので葉の裏を観察します。 ハダニにはハダニ専用の農薬を散布します。</p> <p>■土づくり 冬に大苗を植え付ける場所は早めに土づくりをします。 腐葉土や堆肥を土に混ぜ込みます。</p>	<p>■大苗の植え付け 通販で苗を購入する場合に配達時期を指定できるときは12月にします。事前に土づくりした場所に植え付けます。 大苗は汚れている枝先は少し切り戻して枝先からの枝枯れ病の感染を予防します。</p> <p>■冬の基肥 冬は多少根を切断しても問題ないので、株の回りに腐葉土や堆肥、肥料を混ぜ込みます。肥料を撒いて堆肥を回りに敷きつめるだけでも良いです。</p> <p>■病害虫防除 越冬する病害虫の防除には石灰硫黄合剤を枝や株元にジョウロで掛けるかハケで塗ります。【注】株元の浮いた皮は剥がして害虫の越冬などを防ぎます。</p> <p>■つるバラの剪定 つるバラは芽が伸び始めてから枝の整理や剪定をすると芽を傷めるので、12月から枝の整理、剪定・誘引をします</p> <p>■HT、FLなどの剪定 1月末から2月上旬に行います。不要な枝の剪定は早めに行って良い。</p>

## 【鉢植え】

10月	11月	12月
<p>■定期病害虫防除 雨に濡れると黒星病(黒点病)になります。梅雨の長雨に濡れない軒下や光を通すポリカーボネート波板屋根の下などに置くと黒星病が発生しません。雨に濡れないところでは「うどんこ病」の発生に注意します。いずれにしろ病害を防ぐには1週間～10日ごとの定期防除をします。害虫も見つけたら定期防除に組み込みます。</p> <p>■施肥 10月上旬までは施肥します。表土に緩効性肥料を置きます。緩効性肥料を9月上旬に置肥したら10月まで肥効がありますので、10月上旬の置肥は半分ほどの量にします。</p> <p>■水やり 気温が下がってくると根の吸水量も減ってきます。土の乾き具合をみて午前中に水やりします。晴れの日には水やりの時に葉の裏にシャワーするとハダニの発生を抑えます。</p>	<p>■開花後の花がら切り 庭植えと同様です。</p> <p>■定期病害虫防除 庭植えと同様ですが、雨に濡れにくい所に置いている鉢はハダニの発生に注意してください。</p> <p>■秋の開花後の施肥は行わなくてもかまいませんが、近年は気温が高く、クリスマス頃まで咲かせる場合は、開花後に一度施肥します。</p> <p>■水やり 土の乾き具合をみて水やりします。</p>	<p>■植え付け 購入した大苗を鉢植えする場合は根を洗って枯れた根を剪定して植え付けます。大苗の枝先が汚れていたり枯れ込んでいたら少し切り戻して枝枯れを防ぎます。</p> <p>■植え替え 鉢植えの用土を取り替えるため植え替えます。古い用土を落として新しい用土で植え替えます。植え替え時に不要な枝は剪定して整理します。</p> <p>■病害虫防除 越冬する病害虫の防除には石灰硫黄合剤を枝や株元にハケで塗ります。</p> <p>【注】 株元の浮いた皮は剥がして害虫の越冬などを防ぎます。</p> <p>■水やり 12月でも土の乾き具合をみて水やりします。</p>

### 【注】

石灰硫黄合剤の500mLボトルは販売中止されています。JAや種苗店では18Lポリタンク入り販売されています。入手出来ない方は使わなくてもかまいません。



## 編集後記

(正村)

今年もあと3ヶ月、年度も半分過ぎました。ばらの手入れも後半戦に入ります。後半戦は秋の開花に向けての手入れからです。4月から半年間手入れを続けてきた成果を出すか、苦勞が水泡に帰すのか、10月の手入れが大切です。秋のばら展には沢山の花が展示されることを願っています。

さて、本号の表紙の写真は6月のツアーで行った国営越後丘陵公園「香りのばら園」の写真です。手入れも行き届いており、つるバラやイングリッシュローズなど一斉に開花していて、とてもすばらしいばら園でした。

国営越後丘陵公園の後は「みつけイングリッシュガーデン」に行きました。バラばかりのばら園とは違って、樹木や草花とバラが自然な感じで植えられていました。英国のイングリッシュガーデンに習って造られた庭です。しかし、本号に前田会長からご紹介頂きました英国の庭は、日本のイングリッシュ・ガーデンとは、雰囲気や空気感が違います。

英国は北海道より北に位置していますが、偏西風が北大西洋海流の上空の暖かい空気を運んでくるため、緯度が高いわりに暖かい気候で、夏は涼しく冬の気温は東京と同じくらいです。雨は年間で平均的に降って梅雨のような雨量が多い月はありません。蒸し暑い日本の夏とは違いバラには最適な気候です。前田会長の英国ばら紀行を編集しながら英国のイングリッシュガーデンを訪れたような気持ちにさせて頂きました。

今年は異常な猛暑で秋から冬も平年より気温が高いとの予報ですが秋のばら展の頃には涼しくなることを願っています。

秋は10月28日～11月26日で「くまもと花博2023」が開催されます。そこで秋のばら展は花博に協力して開催することになりました。花博のチラシやSNSで秋のばら展開催を発信して頂きます。多くの方に秋のバラと草花を楽しんで頂けたらと思っています。

くまもと花博HP



ばらだより 通巻255号 2023年10・11・12月号  
発行 熊本ばら会  
会長 前田 宜重  
事務局 正村 正輝  
会報担当 正村 正輝  
問合せ用Eメールアドレス

[info@kumamoto-rose-society.org](mailto:info@kumamoto-rose-society.org)

熊本ばら会ホームページ

<http://rose-society.life.coocan.jp/>

会員の部屋パスワード kuma562023